

## 学生団体「いきものずかん」による環境教育活動

泉山真寛、赤松真治、東垣大祐、大谷直寛、花谷和志、伊藤波輝、柴田理沙、  
長尾歩実、北村胡桃、山内かれん、古門優衣、溝口侑希、奥平夏海  
(兵庫県立大学環境人間学部 EHC 学生団体『いきものずかん』)



### 1. はじめに

いきものずかんは、子どもたちを対象に分かりやすい環境教育を目指している、兵庫県立大環境人間学部 EHC (エコヒューマン地域連携センター) 所属の学生団体です。「海と空の約束」という紙芝居を使い、姫路や神戸などの教育施設や水族館で活動するほか、オリジナル紙芝居「ゆうたくんとイヌワシ」の作成、博物館ボランティアなど様々な活動をおこなっています。



～ 主な活動 ～

- ・紙芝居読み聞かせ活動
- ・オリジナル紙芝居作成
- ・博物館連携活動 など

## 2. 「海と空の約束」を用いた環境教育活動

「海と空の約束 (神戸新聞 mook)」は、明石市在住の絵本作家・環境教育コーディネーターである西谷寛さんが作成された、自然環境の大切さを伝え・考えるための絵本・紙芝居です。物語は「海」と「空」を擬人化して展開され、お互いに助け合いながら生き物達と暮らし友情を育んでいくという、子どもが興味を持ち、感情移入しやすい話になっています。

いきものずかんでは「海と空の約束」を用いて、紙芝居の読み聞かせと読み聞かせの終了後に子供たちに問いかけながら環境学習を進めていく活動を行っており、現在の活動にも応用しています。



## 3. オリジナル紙芝居作成

2016年度、いきものずかんでは「ゆうたくんとイヌワシ」というオリジナル紙芝居を作成しました。まだまだ使用回数は少ないですが、これからもいろいろな人の意見を取り入れながら、ブラッシュアップしていく予定です。



#### 4. 博物館連携活動

2016年度から博物館のボランティア活動をおこなっています。さまざまな専門家の環境教育活動、普及活動に直接触れることで自分たちの活動をより良いものにしていこうと考えています。



#### 5. その他の活動

さまざまなイベントに参加させてもらったり、内部外部を問わず勉強会などを開くことで、自分たちの活動の向上を目指しています。

